

**製品名: CD49E マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82172**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	114.5kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD49E
別名	ITGA5; FNRA; VLA-5; VLA5A
遺伝子 ID	3678.0
SwissProt ID	P08648
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD49E (AA: 追加 111-253) の精製された組み換え断片。

**背景**

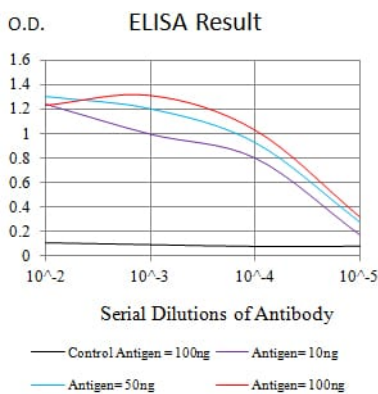
この遺伝子産物はインテグリン  $\alpha$  鎖ファミリーに属します。インテグリンは、 $\alpha$  サブユニットと  $\beta$  サブユニットからなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質であり、細胞表面接着とシグナル伝達に機能します。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解

を受け、 $\alpha 5$  サブユニットを構成する軽鎖と重鎖を生成します。このサブユニットは  $\beta 1$  サブユニットと会合してフィブロネクチン受容体を形成します。このインテグリンは腫瘍浸潤を促進する可能性があり、この遺伝子の発現が高いほど肺がん患者の生存期間が短くなる可能性があります。なお、インテグリン  $\alpha 5$  サブユニットとインテグリン  $\alpha V$  サブユニットはそれぞれ異なる遺伝子によってコードされています。

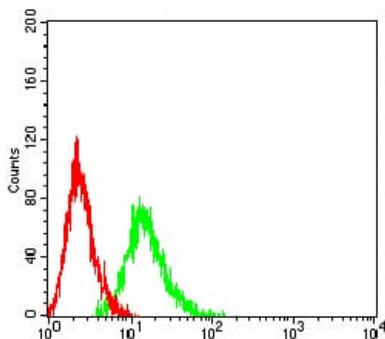
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD49E マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。